



平成 23 年 8 月 17 日 (水曜日)

雄物川で水生生物による水質の簡易調査を実施しました

～平和中学校、雄物川中学校のご協力により実施～

水生生物による水質の簡易調査とは、川に棲んでいる水生生物の生息状況を調べることにより、川の水質状況を知ろうとするものです。国土交通省では、水質保全、河川愛護への意識を高めることを目的に、沿川の学校や一般市民を対象に毎年実施しております。

今年は、8月3日(水)に岳見橋付近で大仙市立平和中学校、8月5日(金)に雄物川橋付近で横手市立雄物川中学校の生徒さんのご協力により調査を実施しました。始めにパックテストによる水質の簡易試験を行い、その後、川に入って水生生物を採取し、その種類や数を調べました。調査の結果は、岳見橋では、きれいな水に居る「ヒラタゲロウ」が10匹、雄物川橋では、「カワゲ、ヒラタゲロウ」13匹が確認され『川の中に入って遊びやすい』、『生物の生息や繁殖環境は非常に良好である』という調査結果になりました。生徒の皆さんからは『勉強になった』、『またやってみたい』といった感想がありました。

今回の調査実施に当たり、参加いただきました生徒の皆さんや、ご配慮を賜りました学校関係者の皆様には心より感謝を申し上げます。



パックテスト(平和中)



記念撮影(平和中)



生物調査(雄物川中)



記念撮影(雄物川中)

調査地点	水質階級				
	I きれいな水	II 少し汚い水	III 汚い水	IV 大変汚い水	☆判定
岳見橋	10 匹(ヒラタゲロウ)	4 匹(コオニヤンマ、ヒラ外「ロムシ)	0 匹	0 匹	I きれいな水
雄物川橋	13 匹(カワゲラ、ヒラタゲロウ)	2 匹(コオニヤンマ、ヒラ外「ロムシ)	3 匹(ヒル)	0 匹	I きれいな水